

右岸地区防災マップ (令和7年版)

凡例

- 津波浸水想定区域**
- 20.0m 以上
 - 10.0～20.0m 未満
 - 5.0～10.0m 未満
 - 3.0～5.0m 未満
 - 1.0～3.0m 未満
 - 0.5～1.0m 未満
 - 0.3～0.5m 未満
 - 0.3m 未満
- 洪水浸水想定区域**
- 10.0～20.0m 未満
 - 5.0～10.0m 未満
 - 3.0～5.0m 未満
 - 0.5～3.0m 未満
 - 0.5m 未満
- 石狩川水系石狩川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)を示す
 石狩川水系当別川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)を示す
 石狩川水系材木川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)を示す
 中小河川 洪水浸水想定区域(想定最大規模)を示す
- 土砂災害特別警戒区域・警戒区域**
- 土砂災害特別警戒区域
 - 土砂災害警戒区域
- 指定緊急避難場所**
- 指定緊急避難場所
 - 指定緊急避難場所・指定避難所
- 警察**
病院
消防署・消防団
公民館・研修センター
福祉・児童館
幼稚園・保育園
文化・教育施設
公園
一般国道
主要道路

備蓄品

- 《非常食》
- 雑炊
 - クラッカー
 - 飲料水
 - 粉ミルク
 - アレルギー対応粉ミルク
- 《生活用品》
- 毛布
 - ラジオライト
 - 発電機
 - 投光機
 - ストーブ
 - 救急箱
 - 簡易トイレ
 - 子供用おむつ
 - 大人用おむつ
 - 生理用品
 - ガスコンロ
 - ビニールシート
 - ハンドマイク
- ※避難所により、備蓄状況は異なります。

防災用資機材セット

- | | | |
|-----------|-------------|---------------|
| 消火器 5本 | かませ木 2本 | トランジスタメガホン 1台 |
| 消火バツ 10個 | ロープ 2本 | ラジオライト 1台 |
| のこぎり 1丁 | ジャッキ 1台 | ヘルメット 10個 |
| おの 1丁 | ボルトクリッパー 1丁 | 防水シート 3枚 |
| ハンマー 1丁 | 折りたたみ式担架 2台 | 資機材収納箱 1台 |
| 金てこ 1本 | 救急セット 1式 | |
| 剣先スコップ 5本 | 道具台車 1台 | |

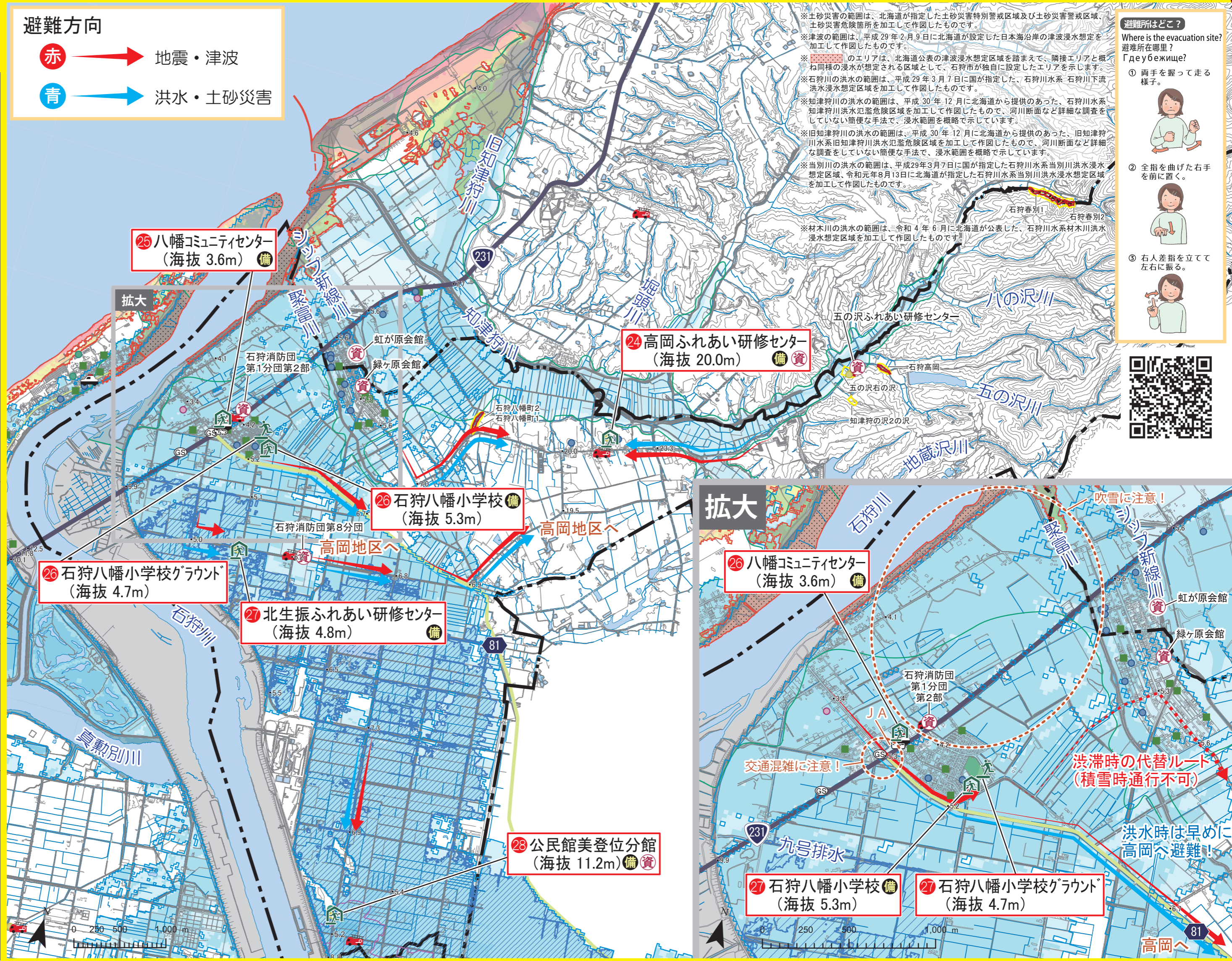
持ち出し品の確認

個人でなければ用意できないものなど、絶対に忘れてはいけない持ち出し品をメモしておきましょう。

<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

避難方向

- 赤 → 地震・津波
- 青 → 洪水・土砂災害



避難所はどこ?
Where is the evacuation site?
避難所在哪里?
Где убежище?

- ① 両手を握って走る様子。
- ② 全指を曲げた右手を前に置く。
- ③ 右人差し指を立てて左右に振る。



指定緊急避難場所	災害の種類							指定避難所	住所	電話番号	家族の連絡先				家族のルール	緊急連絡先	
	地震	津波	高潮	洪水	まちの浸水	土砂災害	大火事				家族の名前	生年月日	血液型	会社・学校の電話番号		市役所	石狩市総務部危機管理課
24 高岡ふれあい研修センター	△	○	○	○	○	○	×	○	八幡町高岡 28-5	66-3358	大・昭平・令	年 月 日	A・B O・AB		市役所	石狩市総務部危機管理課	電話番号: 72-3190
25 八幡コミュニティセンター	△	○	○	×	○	○	×	○	八幡 2-332-12	66-4261	大・昭平・令	年 月 日	A・B O・AB		かかりつけの病院	病院名:	電話番号:
26 石狩八幡小学校	△	○	○	▲	○	○	×	○	八幡 4-167	66-3009	大・昭平・令	年 月 日	A・B O・AB		近所の総合病院	病院名:	電話番号:
26 石狩八幡小学校グラウンド	○	○	○	×	○	○	○										
27 北生振ふれあい研修センター	△	○	○	×	○	○	×	○	北生振 200-2	66-3643	大・昭平・令	年 月 日	A・B O・AB				
28 公民館美登位分館	△	○	○	○	○	○	×	○	美登位 694-1	66-3672	大・昭平・令	年 月 日	A・B O・AB				

※まちの浸水とは、降雨量が小河川や下水道等の流れる能力を超えた場合に、建物や道路が浸水することを指します。※表中の記号は、「○: 現象に対応できるもの ×: 現象に対応できないもの △: 施設の安全が確認された後に使用する施設であり、耐震条件を満たしたもの ▲: 2階以上の避難について現象に対応できるもの」を表しています。

右岸地区の『防災の心得』

※この「防災の心得」は、皆さまの声をまとめたものです。

平常時

1 持ち出し品と 備蓄の用意！

個人で、持ち出し品の準備や備蓄
をしよう。冬季の寒さ対策も忘れ
ないようしよう。

2 家族で防災会議！

家族の間で、連絡方法、集合場所
の確認をしよう。

3 情報収集手段の確認！

メール等による情報取得では、使
えない人へ伝えよう。

4 要配慮者の把握！

普段の生活の中から、町内会や隣
近所などが中心となって要配慮
者の把握を行おう。

5 防災訓練で備える！

想定にとられることなく、日頃
から防災訓練を実施して、災害時
に備えよう。

災害時

1 まずは情報収集！

まずはテレビやラジオなどで災
害情報を確認しよう。

2 最寄りの場所へ 避難！

最寄りの避難場所に避難し、災害
情報を確認しよう。

3 津波情報が出たら、海か ら遠く、高い場所へ！

津波情報が出たら、海から遠く、
高い場所へ避難しよう。さらに身
の危険を感じたら、海拔の高い高
岡地区などへ避難しよう。

4 助け合って避難！

一人で逃げるのが困難な高齢
者や乳幼児の避難を助けよう。

5 乗り合わせて避難！

車で避難せざるを得ないときは、
隣近所や災害時要配慮者の方と
乗り合わせて車で避難しよう。

6 天候に応じた避難を！

吹雪などの天候に考慮した準備
をして避難をしよう。早めの避難
を心がけよう。

<右岸地区> 地区防災マップの使い方

- 1 地区内の危険をチェックしよう。
(津波、洪水、土砂災害など)
- 2 自分の家をチェックしよう。
- 3 いつも通っている場所をチェックしよう。
(学校・職場・病院など)
- 4 近くの避難所をチェックしよう。
- 5 家やいつも通っている場所からの
避難ルートを書いてみよう。

※付録の材料を使って家族でマップを完成させよう！
※地区防災ガイドを詳しく見てみよう！



「いしほ」 ※ダウンロード画面では「ライブビュー」と表示されます。
スマホにインストールして使用するアプリです。
災害時の緊急情報や市からのお知らせをプッシュ通
知で受けとれるほか、市の施設予約や各種サービス
へ素早くアクセスすることができ電子回覧板機能も
利用できます。